

令和2年9月25日招集

令和2年第11回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和2年第11回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和2年9月25日 金曜日
2. 場 所 金浦公民館 軽運動室
3. 開 会 午後 1時30分
4. 閉 会 午後 2時18分

5. 出席委員 教育長 齋藤 光 正
委員 佐々木 郁 子
委員 吉 泉 聡
委員 小 松 雅 子
委員 伊 藤 知

6. 説明のための出席者
教育次長 齋藤 一 樹
教育総務課長 池 田 智 成
学校教育課長 菊 地 新 吾
学校教育課副主幹 佐々木 妙 子
生涯学習課長兼図書館長
兼仁賀保勤労青少年ホーム館長 竹 内 健
仁賀保公民館長 齋藤 晴 美
象潟公民館長 佐々木 美 和
白瀬南極探検隊記念館長 阿 部 和 久
フェアイト子ども科学館長 佐々木 孝 人
文化財保護課長 今 野 和 彦

7. 書 記 教育総務課主査 齋藤 沙 織

8. 会議に付した議案
議案第67号 にかほ市教育委員会評価委員会委員の委嘱について
議案第68号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

9. 可決した議案
議案第67号 にかほ市教育委員会評価委員会委員の委嘱について
議案第68号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

10. その他の確認事項

- (1) 令和2年第12回教育委員会は、令和2年10月7日（水）午後3時から金浦中学校で開催することにした。
- (2) 令和2年第13回教育委員会は、令和2年10月26日（月）午前9時30分から仁賀保勤労青少年ホームで開催することにした。

11. 会議の要旨

【開会 午後1時30分】

【教育長】

これから令和2年第11回にかほ市教育委員会を開催いたします。今回の出席委員は5名であります。日程の第1 会議録署名委員の指名を行います。委員には、佐々木委員と吉泉委員にお願いしたいと思います。書記には事務局の齊藤主査を指名いたします。

それでは、日程の第2 議案第67号 にかほ市教育委員会評価委員会委員の委嘱について教育総務課長から説明をお願いします。

(教育総務課長 説明)

【教育長】

教育総務課長から説明がありましたが、議案第67号について、質問等はありませんか。

(なしの声)

【教育長】

前任の橋本さんに代わり、三浦さんに委嘱することになりましたが、平沢小学校、金浦小学校で大変真面目に取り組む姿を見ていましたので、適任だなと感じております。委員の皆様からもよろしくお願いします。

異議がないと認めまして、議案第67号については、原案どおりに承認いたします。

次に、日程の第3 議案第68号 令和2年度 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長・佐々木副主幹 説明)

【教育長】

それでは、議案第68号については、新規の申請があった2件のうち1件を認定、1件を認定しないことに決定してもよろしいですか。

(異議なしの声)

それでは、このとおりに認定します。

次に、日程の第4 報告に入ります。私からは、小学校の教科担任制についてお話しします。現在、中央教育審議会の新しい時代の初等中等教育の在り方部会において、小学校における教科担任制が検討されています。小学校においては、基本的に、学級担任が全教科の指導を行っていますが、先生によって得意な教科、不得意な教科があります。特に、音楽や図工などは特殊な教科であり、専科教員による指導を行っている学校もあります。また、算数は県の加配措置の教員を加えての少人数指導を行っております。これについては、本市も同じであります。高学年、特に6学年においては、各担任の特異性を発揮させ、お互いに教科を交換しながら、一部、教科担任制を試行しております。これによって、成績を上げている学校もあるようです。今後、文部科学省が提唱する教科担任制への取り組みの成果と課題を精査しながら、国の動向を注視しながら、小学校における教科担任制について検討を進めていきたいと考えています。結論としては、教科担任制をするためには、先生方が必要になりますので、文部科学省にも先生の増員を要望していきたいと思っております。私からは以上です。

それでは、教育総務課長から順に報告をお願いします。

(教育総務課長から順に報告) 各課からの報告は別添、資料参照

【教育長】

各課長から報告がありましたように、感染症対策を十分に行いながら、事業規模を小さくしたり、新たな事業に取り組んだりしています。委員の皆様からご質問等はありませんか。伊藤委員から何かありませんか。

【伊藤委員】

文化祭の芸能部門発表は、無観客で行うということでしたが、首都圏の感染者数も減少してきて、国の動きも緩和の方向に向かっているなかで、コロナ対策に縛られていると、皆が引きこもっていく感じがします。由利本荘市も、本市も、1か月以上感染者が出ていない訳ですから、何かの起爆剤になればと思います。感染者が出てからでは遅いという気持ちも分かりますが、コロナ対策だけでなく、そうしたことも頭の片隅においてほしいと思います。

【教育長】

小松委員から何かありませんか。

【小松委員】

報告を伺っていると、皆さんコロナ対策に慣れてきて、それで運営できている、事業が回っているなという印象です。良い面も悪い面もあると思いますが、私は、伊藤委員とは少し違う考えで、試しと言えば言葉を選ばない感じになりますが、補助金をいただけて、実際にやってみることができるので、新しい技術を導入するのはとても良いことだと思います。伊藤委員がおっしゃることで言うと、パブリックビューイングで人を集めることができますし、白寿大学と合わせるとか、「一緒に見ませんか」という声掛けを広くできるようになってきたのかなと思います。実際に、会場以外でも視聴できることを身をもって経験できるので、これから大きなことに挑戦する準備と捉えています。今後の事業に期待しています。

【教育長】

佐々木委員から何かありませんか。

【佐々木委員】

残念に思うのは、ALTのことです。帰国の理由がコロナの影響であって、日本での生活や仕事が原因ではないということで、それは良かったのですが、この後ALTを迎えるのは難しいと思います。もし、新しい方に来てもらえれば大変ありがたいのですが、そのときは、暖かく迎えてあげたいと思いますし、教育委員会の皆さんからも歓迎をお願いします。

【教育長】

吉泉委員から何かありませんか。

【吉泉委員】

今月29日から学校訪問が始まりますが、訪問する際は、マスクの着用と自宅で検温してからという注意点で良かったでしょうか。

【学校教育課長】

はい。ご自身で体調管理していただければよろしいかと思います。検温については、学校に非接触型の体温計がありますが、ご自宅で測っていただけますと大変ありがたいです。体調が優れないときは、訪問しないということもご配慮をお願いします。

【教育長】

伊藤委員、小松委員からご指摘がありましたことは、市長もコロナ対策に縛られすぎではいけないと申しております。ある時は、緩和させるというバランスも我々は考えていかなければいけないと思います。オンラインで見られない方、高齢の方に対しても配慮することが大切だと思いますので、一緒に考えていきませんか。

帰国するALTについては、優しいところもあって、かわいいところもあって、逆に言えば弱いところもあって、そういう部分で、コロナの状況に耐えられないこともあったと思いますが、私たちの配慮が足りない面もあったと反省しているところです。これからのALTに対しては、そうした配慮も必要だと考えております。

各校に新しい教育機器が配置されています。教育機器、ICTを活用した教育活動を進めるよう、学校教育課長を中心に学校へ指導していますが、意外に使われていないのが現状です。学校訪問でもお分かりになると思います。こうしたことも、教育委員の皆様からご指摘いただければ、ありがたいと思いますのでよろしくお願いします。以上で報告を終わります。

次回、第12回教育委員会は臨時会ですので、10月7日(水)の午後3時から金浦中学校で開催いたします。第13回教育委員会は、10月26日(月)の午前9時30分から仁賀保勤労青少年ホームで開催いたします。以上で本日の委員会に提案された議案の審議はすべて終了しましたので、第11回にかほ市教育委員会を閉会いたします。

【閉会 午後2時18分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

齋藤光正

” 委員

坂本郁子

” 委員

吉泉聡

小学校の 「教科担任制」は？

にかほ市教育長 齋藤 光正

現在、中央教育審議会「新しい時代の初等中等教育のあり方部会」において、審議の柱の一つとして、「小学校における教科担任制」について審議されております。

小学校においては、基本的には学級担任教師が全教科の指導を行なっていますが、
・音楽と図工については専科教員による指導
・算数については、県の加配措置の教員を加えての少人数指導
などを行なっている学校もあります。本市においても同様です。

高学年になると、指導内容が専門的になるとともに、児童を多面的に理解する重要性も増してきます。本市の小学校においても、現行の教員体制で、「一部教科担任制」を試行し、望ましい効果を上げている学校もあります。
一方、教科によって、指導時数の違いが生じるという課題もあります。

今後、本市の学校の取組の成果と課題を精査するとともに、国の動向を注視し、小学校における「教科担任制」について検討を進めていきたいと考えています。

【小学校高学年からの教科担任制導入の考え方】（中央教育審議会から抜粋）

1) 基本的な考え方は？

- ①義務教育の目的・目標を踏まえ、育成を目指す資質・能力を確実に育むためには、各教科等の系統性を踏まえ、学年間・学校間の接続を円滑なものとし、義務教育9年間を見通した教育下腿を支える指導体制の構築が必要。
- ②GIGAスクール構想の加速化と併せて、きめ細かな指導により、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、才能を存分に伸ばすことができる個別最適化された学びを実現していくために、新たな時代にふさわしい指導体制が必要。
- ③個別最適化された学びを実現する観点からは、児童一人一人の学習内容の理解度・定着度の向上と学びの高度化を図る必要があり、教科担任制の導入により、ICTの効果的な活用と相俟って授業の質の向上を図ることが重要。

2) 趣旨・ねらいは？

- ①教材研究の深化等により、高度な学習を含め、教科指導の専門性を持った教師が多様な教材を活用してより熟練した指導を行うことが可能となり、授業の質の向上。
- ②教師の持ちコマ数の経験や授業準備の効率化により、学校の教育活動の充実や教師の負担軽減に資する。
- ③複数教師（学級担任・専科教員）による多面的な児童理解を通じた児童の心の安定に資する。
- ④小・中学校間の連携による小学校から中学校への円滑な接続（中1ギャップ）を図る。

3) 対象学年は？

- ①小学校高学年から「教科担任制」を導入する。高学年は、心身の発達も激しく、抽象的な思考力も高まる段階である。
- ②小学校高学年への「教科担任制」の導入は、専科教員が当該教科担当主任となり、低・中学年における学習指導と中学校以上の学習を見渡し、それぞれの良い面を生かすとともに、円滑な接続を図るための校内研修の充実やそれによる教科指導の質の向上も期待される。

教育総務課

にかほ市学生生活緊急支援給付金アンケート

○対象者：給付金を受けている学生（190人）

○実施期間：9月15日～30日

○回答方法：QRコード、FAX ※無記名式

○同封資料：◇にかほ市奨学金返還助成募集要項（5年間で最大102万円の返還助成）

◇にかほ市企業紹介ガイドブック2020（市内企業のことが詳しく分かる）

◇移住・Uターンのすすめリーフレット（にかほ市での生活の応援制度）

◇超神ネイガー・仁賀保金七郎疫病神詫び証文カード

○内 容：以下参照

Q1 あなたの学校について教えてください。

1. 大学
2. 大学院
3. 専門学校
4. 短期大学
5. 高等専門学校

Q2 あなたの学校の地域について教えてください。

1. 北海道
2. 東北
3. 関東
4. 中部
5. 近畿
6. 九州・沖縄

Q3 学業・通学の状況について教えてください。

1. 通学している
2. オンライン・リモートによる授業
3. 通学とオンライン等どちらも
4. オンライン等の授業のため実家に帰省している
5. その他（ ）

Q4 アルバイトの状況を教えてください。 ※夏休みだけのアルバイト等は除く

1. 継続している
2. 始めた（月から）
3. 辞めた（月）
4. 元々していない

Q5 市からの給付金をどんなことに利用しましたか。（複数回答可）

1. 食費
2. 家賃
3. 光熱水費
4. 学費
5. その他（ ）

Q6 市の奨学金返還助成制度を知っていますか。

1. 以前から知っている
2. 知らない
3. 同封のチラシで知った

Q7 Q6で「1」と回答した方にお聞きします。制度を知ったきっかけは何ですか。

1. 市HP
2. 市広報等（チラシ・ポスター）
3. 家族から
4. 友人・知人から

Q8 コロナの拡大で不安な（困っている）ことをお聞きします。（複数回答可）

1. 学費
2. 家賃
3. 光熱水費
4. 食費
5. バイトができない
6. 友人ができない
7. 帰省できない
8. 遊びに行けない
9. (図書館閉鎖で)勉強ができない
10. 就活ができない
11. 孤立感を感じる
12. うつ症状がある
13. 特にない
14. その他（ ）

Q9 給付金以外で、あなたが学生として市に期待する支援は何ですか。（複数回答可）

1. 地元の特産品
2. 地元の情報
3. 除菌スプレーやマスク等の衛生用品
4. 学生生活や就活について相談できる場所
5. その他（ ）

Q10 あなたが日常生活で感じていることや、近況など自由に記載してください。

学校教育課

1. 事業報告

- 8月25日(火)～9月3日(木) 保育園、こども園訪問
- 8月26日(水) にかほ市校長会
- 9月2日(水) 特別支援教育運営委員会
- 9月8日(火) 本荘由利校長会
- 9月18日(金) 金浦中ALT Jacob Fagan 退職(自己都合)
- 9月19日(土) Jacob Fagan ニュージーランドへ帰国
- 9月23日(水) 就学時健診(金浦)
- 9月24日(木) にかほ市教頭会

2. 事業計画

- 9月29日(火) 学校訪問(象潟小、象潟中)
- 9月30日(水) 学校訪問(仁賀保中) 教育支援委員会(金浦)
- 10月2日(金) 学校訪問(金浦小、平沢小)
- 10月7日(水) 学校訪問(院内小、金浦中)
- 10月8日(木) 就学時健診(仁賀保)
- 10月9日(金) なかよし交流会
- 10月12日(月) にかほ市校長会
- 10月14日(水) 企業とのふれあいPR事業(仁賀保中)
- 10月16日(金) 教育支援委員会(仁賀保)
- 10月23日(金) 企業とのふれあいPR事業(象潟中)
- 10月28日(水) 就学時健診(象潟)
- 10月30日(金) 企業とのふれあいPR事業(金浦中)
- 11月2日(月) 教育支援委員会(象潟)

市内小・中学校の修学旅行の現状について

令和2年9月23日（水）現在

学校名	現在の状況	備考
平沢小学校	9/10～11 男鹿 中止 9/10、11 校外学習 9/11の夜 学校で防災キャンプ 実施済み	キャンセル料を補助
院内小学校	9/8～9 平泉、花巻 雫石泊 実施済み	補助金
金浦小学校	9/10～11 男鹿 実施済み	補助金
象潟小学校	9/3～4 田沢湖泊 実施済み	補助金
仁賀保中学校	11月上旬 泊を伴わない校外学習として 実施予定	日本旅行 補助金支出予定
金浦中学校	11月上旬 泊を伴わない校外学習として 実施予定	近畿ツーリスト キャンセル料を補助予定
象潟中学校	10月23日予定 泊を伴わない校外学習として 実施予定	JTB 補助金支出予定

(その他のイベント)

- ・ 小学校の学習発表会は、規模を縮小し、感染対策を万全にして実施予定
(平沢小学校は、もともと予定はない)
- ・ 中学校の学校祭は、実施方法を工夫しながら実施予定。10月3日、4日実施予定
 仁賀保中のみ、3、4日
 金浦中、象潟中 3日

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

9月7日	浜っ子クラブ	参加24人
9月15日	ケア&トレ体操教室	参加23人
9月17日	子育てサークル「まんまある」	参加大人7人子ども4人

2. 事業計画

「市民文化祭」

【展示部門】 10月24日～来年3月31日

各公民館ギャラリー及びJR仁賀保駅ギャラリーへ展示

【発表部門】 10月31日、11月1日

仁賀保勤労青少年ホーム 無観客開催 オンライン配信

9月28日	指でくるくる心ほっこり*和みアート
9月28日	0歳からのお片づけレッスン
10月10日	ほんわっカフェ
10月10日	浜っ子クラブ
10月19日	指でくるくる心ほっこり*和みアート
10月23日	子育てサークル「まんまある」

※ 10/3 第31回日本海へ響け！太鼓の祭典。中止決定

図書館・仁賀保勤労青少年ホーム

1. 事業報告

【図書館】

8月28日（金） にかほ市読書感想文審査会一般の部課題図書6冊選定

9月23日（水） 県立図書館出前研修会（危機管理） 10人

《テーマ展示》

こぴあ 「長月～お月見をしながら秋をかんじよう」

「リベリア・アフリカを知ろう～ホストタウンを目指して」

「かんがえる絵本～いつもとちょっと違う見方・考え方」

仁賀保分館「今月のオススメ本～敬老の日に ちなんで」

象潟分館「飯テロ本!!～読書の秋、食欲の秋」

【仁賀保ホーム】

9月2日（木） トレーニング講習会 11名参加

9月15日（火） TDK 歴史みらい館施設見学 3名

9月21日（月） 仁賀保中学校吹奏楽部第62回定期演奏会

感染予防のうえ実施、家族のみ観覧 観客100名程度

2. 事業計画

【図書館】

9月28日（月） 県立図書館出前研修会（読み聞かせの仕方）

10月1日（木） にかほ市読書感想文要項全戸配布（一般の部）

【仁賀保ホーム】

10月1日（木） トレーニング新規利用者講習会（①10:30～②18:30～）

10月1日～12月6日 にかほミュージアムスタンプラリー2020

8月25日～11月15日 仁賀保金七郎関連資料の現物展示（4点）

10月31日 にかほ市民文化祭 音楽祭

11月1日 にかほ市民文化祭 芸能祭

象潟公民館

1. 事業報告

- ・ 8月24日（月） 絵手紙教室② 13人参加
- ・ 9月 2日、9日、16日、23日（水） 大人版画教室①～④ 4人参加
- ・ 9月 5日（土） ニカホ再発見！自然観察会 祓川の湧水と花立湿地帯
(仁賀保公民館との共催事業) 23人参加
- ・ 9月12日（土） 友遊くらぶ サンキャッチャーをつくろう 17人参加
- ・ 9月14日（月） 高齢者学級白寿大学 スポーツ「ボッチャ」60人参加

2. 事業計画

- ・ 9月30日（水） 大人版画教室⑤
- ・ 10月 3日（土） ニカホ再発見！自然観察会 中島台
(仁賀保公民館との共催事業)
- ・ 10月 5日（月）～6日（火） パソコンパワーポイント講座
- ・ 10月13日（火） 白寿大学「教養講座」
講師 公益財団法人斎藤宇一郎記念会
事務局長 浅利 均 氏
- ・ 10月24日（土） 友遊くらぶ「鳥海山にブナを植えよう」

仁賀保公民館

1. 事業報告

- 8月28日(金) パソコン講座「活用編」②「名刺・名札を作ろう」
参加者 13人
- 31日(月) キッズユートリック「砂浜で遊ぼう」
参加者 46人
- 9月 3日(木) カラダ元気!講座「月いち脳トレ筋トレコース」②
参加者 10人
- 5日(土) ニカホ再発見!自然観察会②
「祓川の湧水と花立湿地帯を訪ねて」
参加者 23人
- 11日(金) 大人のためのほっこり講座
「谷さんのおはなしカフェ」
参加者 26人
- 12日(土) 元気のでる古典講座「万葉集」①
参加者 30人
- 16日(水) むらすぎ学園「軽スポーツ」
参加者 40人
- 17日(木) カラダ元気!講座「月いち脳トレ筋トレコース」③
参加者 8人
- 19日(土) キッズユートリック
「ウォークラリー 勢至公園を歩こう」
参加者 22人
- 23日(水) 「クリスマスリース」をつくりましょう!①
参加者 9人
- 25日(金) パソコン講座「活用編」③
「オートシェイプの使い方1」
参加者 11人

2. 事業計画

9月28日(月)・29日(火)

パソコンの困った解決講座

- 10月 1日(木) カラダ元気!講座「月いち脳トレ筋トレコース」④
3日(土) ニカホ再発見!自然観察会③「中島台」
7日(水) 「クリスマスリース」をつくりましょう!②
10日(土) 元気のでる古典講座「万葉集」②
14日(水) むらすぎ学園「移動研修」秋田市方面
15日(木) カラダ元気!講座「月いち脳トレ筋トレコース」⑤
16日(金) にかほ市女性団体協議会「移動研修」秋田市方面
17日(土) キッズユートリック「なべっこ」
30日(金) パソコン講座「活用編」④「オートシェイプの使い方2」

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

○入館者数の実績

	R2	R1	前年同期 比%	説明
4～8月計	552	24,176	△97.7%	臨時休館:2/29～8/2(新型コロナウイルス対策、エントランス修繕工事)
うち8月	552	8,313	△93.4%	再開:8/3～

○新型コロナウイルス対策について(9月)

- ・開館:火・水・木・金・土(休館:日・祝日・月)
- ・館内の人数制限:25人
- ・滞在時間:45分(15分消毒・換気)
- ・入館者への要請:記録票記入、マスク着用、検温の協力、手指消毒等
- ・実験工作教室等の休止
- ・団体受入開始

○9月20日(土) 3Dプリンター教室(一般コース)

2. 事業計画

○10月7日(水) 3Dプリンター教室(仁賀保高校 情報メディア科)

○10月24日(土)～12月27日(日) 発明工夫・未来の科学の夢絵画展

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績 単位：人，%

	R2	R元	増減	説明
4～8月計	2,047	6,302	▲67.5	4,5月臨時休館
うち8月	893	1,891	▲52.8	
9月の状況	・入館者数は引き続き前年比5割程度減少している。 ・県外からの入館者は4割程度で、月ごとに見れば微増している。特に連休中(9/19-22)は41.7%だった。			

(2) にかほミュージアム合同研修会（主催：にかほミュージアム連携協議会）

日時：9月7日（月）13:30～17:00

会場：TDK歴史みらい館、TDKゲストハウス

内容：講演（オンライン）、ワークショップ、コロナ対策現場研修

演題：「博物館施設の新型コロナウイルス感染予防対策を思考する」

講師：宮原裕美氏（日本科学未来館 企画展示開発課マネージャー）

参加者数：28人

(3) 冒険家・阿部雅龍さんの状況について

11月に日本を発ち南米経由で南極に渡り「白瀬ルート」で南極点を目指す予定だったが、9月11日日本人がネット会見を行い、新型コロナウイルスによる海外渡航の制限、南極チャーター飛行機が飛ばない決定したことを受けて、今年の挑戦を来年に延期することを報告した。

2. 事業計画

(1) にかほミュージアム「スタンプラリー」（主催：にかほミュージアム連携協議会）

期間：10月1日（木）～12月6日（日）

対象：にかほミュージアム5館

特記：＊期間中は全館入館無料（TDK歴史みらい館は常時無料）

＊コロナ対策として、各館の入館制限（人数制限等）は継続するほか、参加者との接触機会を減らすため、スタンプの代わりにシールを使用する

10月以降の博物館系施設の新型コロナ対応について

9月25日現在

施設名	現在（9月）の主な対応	10月からの対応（変更点）
象潟郷土資料館	<ul style="list-style-type: none"> 入館者数の制限（20人） 入館者記録記入、検温の実施等 【地域制限】 <ul style="list-style-type: none"> 予約受付の場合は、市の基準に従って制限地域からの来館を遠慮していただく 一般来館の場合は、地域制限なく入館を許可（観光施設と同様） 	<ul style="list-style-type: none"> 9月と変わらず
フェライト子ども科学館	<ul style="list-style-type: none"> 休館日：日、祝日、月（定休日） 入館者数の制限（25人） 滞在時間の制限（45分） 展示物の制限（1/3程使用不可） 入館者記録記入、検温の実施 団体受入再開（9/1～）、団体専用時間（貸切）の設置 【地域制限】 （上に同じ）	<ul style="list-style-type: none"> 9月と変わらず
白瀬南極探検隊記念館	<ul style="list-style-type: none"> 入館者数の制限（30人） 入館者記録記入、検温の実施等 【地域制限】 （上に同じ）	<ul style="list-style-type: none"> 9月と変わらず
仁賀保勤労青少年ホーム（展示室）	<ul style="list-style-type: none"> 入館者数の制限（15人） 入館者記録記入、検温の実施等 【地域制限】 （上に同じ）	<ul style="list-style-type: none"> 9月と変わらず
【参考】 TDK歴史みらい館	<ul style="list-style-type: none"> 土日祝日は休館（月曜は開館） 学校・団体の見学（アテンド付）は1組当たり10人以内に制限 スタッフフェイスシールド着用 【地域制限】 ※今日現在 秋田、山形、青森、岩手、富山、福井、山梨、和歌山、島根、岡山、徳島、愛媛、佐賀、長崎、大分県以外の方は入館を制限	<ul style="list-style-type: none"> 状況により対応を変更する ←地域制限については、TDK(株)秋田地区危機管理事務局が毎週月曜日にデータを更新し決定。許可地の基準は、人口10万人当たり新規感染者数0.5人未満、とのこと。
【参考】 にかほミュージアム連携協議会	<ul style="list-style-type: none"> 共通ガイドライン制定（8/1） 合同研修会の開催（9/7） 	10/1-12/6「スタンプラリー」開催 <ul style="list-style-type: none"> 全館入館料無料 各館の入館制限は継続

令和2年第11回教育委員会【報告資料】

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

- 9月 5日(土) 企画展「おくのほそ道の風景 ～不易流行の世界へ～」
池田修三作品展「モノクロームから～」
- 9月 7日(月) にかほミュージアム連携協議会 合同研修会
講演「博物館施設の新型コロナウイルス感染予防対策を思考する」
講師 日本科学未来館 企画展示開発課 調査・企画担当マネージャー 宮原裕美氏

2. 事業計画

- 10月 1日(木) にかほミュージアムスタンプラリー 開始
12月6日(日)まで 期間内入館料無料
- 10月15日(木) 横手市十文字第一小学校6年生60人 修学旅行で来館予定
- 10月30日(金) 池田修三オリジナルフレーム切手 販売開始
「ふたあり」をテーマに作品を選定
県内54の郵便局、象潟郷土資料館などで販売
※31日から開催予定の「まちびと美術館」は中止